



UEDA EAST

上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

会長／渡辺敏成 幹事／工藤 恒 会報委員長／飯島洋一

例会：毎週水曜日 午後12:30～1:30

会場：上田東急REIホテル

事務局：上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501

URL: <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/>
E-mail: uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp

WEEKLY REPORT

JUNE.11.2025 第2147回

イニシエーションスピーチ



久保 友幸君

皆さん、こんにちは。信州ハムの久保と申します。昨年7月に入会させていただき、一年が過ぎようとしております。

本日はイニシエーションスピーチのお時間をいただきありがとうございます。普段人前で話す機会は少なく大変緊張しておりますが、よろしくお願いいたします。

私は35歳までは東京にいて、35歳から長野県に戻ってまいりました。東京にいた時はトレーダーをしており、プライベートではもっぱらテニスをやっておりました。長野に帰ってきてからは信州ハムに勤務し、プライベートではゴルフをしています。好きなことは1番ホールでビールを飲むことで、苦手な事はビールを飲まずに緊張してやるゴルフです。もう一つ、最近まで大学院に通っておりました。

ちょうど1か月前に大学院の卒業式がありました。社会人向けの大学院の為、3月29日まで授業がありました。MBAは経営学の修士と呼ばれるものです。最近ではハーバード大学が受入れ停止という事で話題になっていますが、MBAで最も有名な大学がハーバート大学です。

授業はケースを読んで、それについて意見をぶつけるところから始まります。ケースは、主人公がいて、課題に直面している状況で、全員が同じ答えにならないようにケースは作られています。自分なりに理論武装して、これが正解だと導き出してから行くのですが、毎回講義を受けるたびに、自分とは違う意見を聞き、それも正しいと納得させられていくうちに、自分の知識や思考の狭さに気づかされました。

アカデミックな研究重視のMBA中心から、実務家教員が教える実践重視のMBAが増えています。私がやってしたのは、国内のパートタイムMBAかつオンラインMBAです。講義形式の授業でビジネスに関連する知識のみを大量にインプットすることにとどまっているMBAプログラム、修士論文を課すことで研究スキルやリサーチ力を高めるMBAプログラム、経営の知識を実務で成果を上げるために活用する思考法を実務家教員によるディス

カッション形式の授業を通じて鍛え抜くMBAプログラム、ディスカッション形式の授業での実践力強化に加えて、リーダーとして成果を出し続けるために必要なマインドの醸成やネットワーク強化にも力を入れるMBAプログラム、テクノロジーの進化がビジネスモデルを大きく変えるこれからの時代を見据えたカリキュラムを提供するMBAプログラムなどさまざまです。男性75%、女性が25%。年代別では55歳以上の方も3%近くいます。私は2年で修了できず長期履修をしましたが、卒業式には先に修了した同期も駆けつけてくれました。

同期ではシンデレラ勉強会というものを開催しており、入学当初より毎晩23:30になるとzoomに集まって雑談をしていました。講義に関する事だけでなく、転職に関する事、仕事に関する事、なんでもありでした。シンデレラの由来は23:59までに終了させて、0時からパンクタイムとして予習に取り掛かりましょう。という意味で名づけました。

スポーツビジネスのクラスもありました。講師は東京オリンピックの招致委員会の方で、スポーツと経営学を組み合わせた珍しい授業でした。ラグビーの強い国とサッカーが強い国が分かれているのはなぜ？などを経営の視点から考えたりして斬新でした。(大英帝国の植民地かどうか。産業革命で蒸気機関が発明され、大英帝国が植民地を拡大する際に上流階級が持ち込んで広めたのがラグビー…。)

入ってみた感想は、「すごい人がいっぱいいる、忙しいような人が普通に自己研鑽している…。」ということ。心に残っている言葉は「不易流行」(経営戦略)。「正解は無い、自分の選んだ道を正解にするように努力する」解釈は変えられる、どんな経験でも意味があるように解釈する。機会にするかしないかは自分次第。可能性を信じる。最初は我欲でいい。進化させて小志→大志へ変わっていく、などです。

全ての授業が印象に残っておりますが、一番受講してよかったと思うのはファミリービジネスの授業です。通常は所有と経営の視点で考えますが、ファミリービジネスはさらに視点が加わり複雑に考えます。(後略)

- 司 会 柳澤 誠君
- 斉 唱 「それでこそロータリー」
- 6月慶祝 ※次号に掲載します
- ラッキー賞 柳澤 亨君(季節のアレンジ花)
- 友 愛 賞 柳澤 誠君、田守正彦君、村上 泰君
(山本君よりそれぞれ各地のお菓子)
久保友幸君(倉島君より餅屋伝助のお団子)



■会長挨拶

渡辺 敏成 会長



はじめに申し添えますが、決して人種差別のための発言ではありません。

皆さんはマイナンバーカードの保険証利用についての利点を考えたことがあるでしょうか？なぜLeft Wingの方が紙の保険証を残したがるのか？それは健康保険が外国人に食い物にされているからです。当院でも、半島の方々が1つの保険証を使いまわしている疑惑が持ち上がったことがあります。皆さんが外国旅行に行く際、ほとんどの方が医療保険に入っていられると思います。外国では医療は自費となり、アメリカでは盲腸の手術3日入院で300万、心疾患にかかろうものなら破産を考えるといいかもしれません。

日本国民は皆保険制度のもと、安価な自己負担で医療にかかれます。一方では、高額な社会保障費を負担するため税金を含めて5公5民などといわれています。日本に来る外国人も3か月以上の滞在が認められると国民健康保険に加入することができ、軽微な負担で日本国民と同じ医療を受けられようになるのです。しかし、先日の報道では新宿区の外国人滞在者のうち保険料を払っているのは40%に過ぎず、残りは保険料を踏み倒し年間11億円の税金投入になっているようです。新宿区のように役所の職員が充実していれば詳細な調査が可能ですが、小規模市町村では3人の職員が1600人の外国人の世話をしているなどのところもあって調査が追い付かず、以前の国の統計では未払いは数百億円とされており、当初はあまり問題視されていませんでした。しかし、保険料未払いだけでなく、窓口負担での未払いや、入院施設からの夜逃げなどを含めると、外国人に不正利用される金額は、推測ですが全国で年間4500億円から6800億円になると考えられています。

医療者には「応召義務」なるものがあって、依頼を受

けたら断ってはいけないことになっております。明らかに損金になる見込みが高い事例でも、現状は診察をしなければならず、結局警察も動かなければ住所や氏名さえも偽造なんてこともあり得るのです。折しも先日高額医療の問題が提起されましたが、外国人にも同じような権利が付加されてしまうために、某国の人が数か月滞在後に高度先進医療を日本で受けて、ゴミみたいな金額を支払って帰っていったなんて事例もあります。自己負担以外は日本人の税金が使われるのです。

日本の法律は昭和のコンプライアンスの緩い時代が基礎になって作られているものが多く、根本的に性善説に基づいているため今の時代となってはお花畑と思います。医療も財源が締め上げられ、医療者への報酬は一向に上がりません。財源確保のために外国人に対する保険利用を大きく制限し、窓口での支払い能力の確認を徹底した場合によっては拒否する権利が早急に必要と考えます。

■幹事報告

工藤 恒 幹事

- ・6月のロータリーレート 1ドル=144円 (←142円)
- ・新クラブ設立のご報告が届く。

クラブ名：木曽ユースロータリーサテライトクラブ
木曽RCの衛星クラブ

会員数：8名で設立、現在9名

- 例 会：火曜日13時～月2回以上 対面とオンライン
- ・薬物乱用防止活動「6.26ヤング街頭キャンペーン」への協力依頼が届く。6月29日(日) アリオ上田にて

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	53	47	16	—	65.96%
前々回	53	48	22	16	87.50%

ニコニコBOX

(敬称略)

石井、上原、小田中、上條、工藤、久保、倉島、後藤、小林塩之入、関、滝澤、玉井、田守、橋詰 (洋)、舟見、増田蓑輪、村上、母袋 (創)、柳澤亨、柳澤誠、山寺、山本渡辺

※山本 修君／私事ですが、来週6月18日上田交通株主総会で退任いたします。6年と2カ月半、皆様には大変お世話になりました。

※蓑輪佳明君／久保さん、お話し楽しみです。

※母袋創一君／久保君、スピーチ楽しみです。

※工藤 恒君／最終の理事会が無事終わりました。

※増田篤子君／奨学生のメグちゃん田植え体験しました。

※玉井権太郎君／イオンで昨日5kg2900円の国産米あり。

古古米ではなさそうです。買いました。

※柳澤 誠君／梅雨入りの途端に雨降りですね。水不足も大雨も困ります。ほどほどで。

本日の金額／33,000円 累計／1,289,010円